

〈月1回〉

東日本大震災・原発事故から15年

# それでも日本に 原発は必要か



ジャーナリスト、作家  
**青木美希**

都合の悪いことは  
隠す

「海外で事故があり、すぐに原子力発電所の部品を取り換えなければならぬことが分かったのですが、10年かかります。会社は、その部品が危ないことをまったく発表していませんでした」

見せる形で、データが操作されていた疑いが明らかになりました。

今年6月8日には、フ

## 〈5〉 報じられない事実

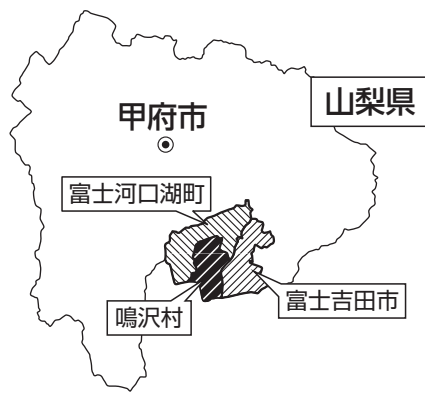
「自分は女川原発を作った一人です。危険性はよく分かっています。再稼働してはいけません」

「自分は女川原発を作った一人です。危険性はよく分かっています。再稼働してはいけません」

「自分は女川原発を作った一人です。危険性はよく分かっています。再稼働してはいけません」

「自分は女川原発を作った一人です。危険性はよく分かっています。再稼働してはいけません」

キノコ(野生のもの)について、出荷が制限されている市町村(斜線の地域)



富士山では事故後15年たっても野生キノコから放射性セシウムが検出され、出荷制限がかかっている。先秋、富士河口湖町で採取されたショウゲンジは220ベクレル/kgと、基準の2.2倍だった(林野庁ホームページより)

「いつ、どこでどれくらい揺れるのか、どれくらい津波が起きるのか、もうまったく分からない。揺れたら逃げてください」と言っている

「いつ、どこでどれくらい揺れるのか、どれくらい津波が起きるのか、もうまったく分からない。揺れたら逃げてください」と言っている

「いつ、どこでどれくらい揺れるのか、どれくらい津波が起きるのか、もうまったく分からない。揺れたら逃げてください」と言っている

「いつ、どこでどれくらい揺れるのか、どれくらい津波が起きるのか、もうまったく分からない。揺れたら逃げてください」と言っている

ホットラインの投稿は編集部メールアドレス [s-press@shinfujin.gr.jp](mailto:s-press@shinfujin.gr.jp) へ

## ホットライン



8項目を要望▲石川

石川 県教委と懇談 大きな前進が

【金沢支部上荒屋班 笹木貴美】5月29日、国際子どもデーの懇談に県教委から担当課12人が参加。2027年4月から、県の子どもの医療費窓口無料化制度が就学前から小学校卒業まで拡充し、金沢市は窓口500円と月10000円の負担はあるものの18歳までの医療費窓口の通院無料化が実現と報告がありました。

愛知 「笑いヨガ」でつながって

【南支部たけのこ班 金澤杏子】「笑いヨガ」のインストラクター転籍を機に「笑いヨガ」の体験会をしました。「職場にはみんなに手伝ってもらいチラシもつくり、当

仲間の気配りや手助けがあつて体験会ができた」と感謝して心から「わはは」と笑った。

「笑いヨガ」でつながって



たくさんのコロッケを前に▲静岡

静岡 お料理班会で山盛りコロッケ

【磐田支部ラビット班】お料理班会で、今回はホクホクコロッケをたくさん作りました。しんぶんタイムは5月30日号の1面、「戦争とめるために、班でできること考え



心から「わはは」▲愛知

通信ありがとうございます

5月 北海道51、青森2、岩手1、秋田3、山形1、宮城11、福島12、東京64、群馬4、栃木6、茨城17、埼玉25、千葉

8、神奈川14、山梨8、静岡福岡11、佐賀1、長崎2、熊本3、鹿児島2、沖縄2